

富山大学同窓会連合会10周年事業 趣意書

日頃より富山大学同窓会連合会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成17年10月、旧富山大学、富山医科薬科大学及び高岡短期大学の県内3国立大学の再編統合により、日本海側有数の大規模総合大学として、新しい富山大学が誕生しました。これを機に、従来から大学の発展に貢献してきた各学部同窓会が連携し、新生富山大学の一層の発展に寄与することを目的として、平成19年10月に富山大学同窓会連合会を設立いたしました。

設立後、ホームカミングデーや富山大学式典での祝辞・講演など大学と連携した様々な活動が続け、平成29年10月をもって設立10周年を迎えることとなり、この度、裏面のように10周年事業を行う運びとなりました。

富山大学が10年の時をかけて一つの大学としての基盤を創り上げてこられた一方で、大学の予算が削減され続け、教育研究に支障を来しかねない状況と聞き及んでいます。このような中でも、富山大学では基金を活用し学生の海外留学を支援するなど、人材育成に努めておられます。

そして今、大学改革という大きな流れの中にあって、平成30年度の教養教育の五福キャンパス一元化及び新学部設置、加えて、各学部におけるミッション再定義を踏まえた教育改革に取り組んでおられます。それぞれに志を持った学生が一つのキャンパスに集まり勉学を共にする場が教養教育であり、同窓会連合会では、記念事業の一つとして皆さまからのご寄附によって教養教育改革を応援したいと考えています。

厳しい経済状況の中でご寄附をお願いするのは大変心苦しいところではございますが、10年の節目であり、母校富山大学の一層の発展に資することは同窓会連合会の目的であります。

未来の富山、日本を担い、そして世界に羽ばたかんとする若者たちのため、どうか多くの方々のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

富山大学同窓会連合会会長

孫令隆